

高知県における平成19年8月分の電力需給状況

< 需 要 >

- ・販売電力量計では、4億5千1百万kWh時、対前年比96.6%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、7月中旬や8月上旬の気温が前年に比べ低めに推移し、冷房需要が減少したことなどから、対前年比93.4%となった。

- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、対前年比101.8%となった。

(表-1)

- ・産業用の「大口電力」は、機械、紙パルプ、鉄鋼、繊維などが前年を上回ったものの、化学の設備点検による減により、対前年比99.6%とほぼ前年並みとなった。

(表-2, 図-2)

< 供 給 >

- ・月平均の全社自流式出水率は、98.4%。
(上旬142.0%, 中旬99.9%, 下旬54.7%)

- ・月末の全社貯水池保有量は、1億4千9百万kWh時で満水比61.1%。

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	169	93.4	716	97.1	856	95.0	3,649	97.7
	電 力	42	90.9	174	94.5	207	92.1	831	95.1
	計	211	92.9	890	96.6	1,063	94.4	4,480	97.2
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	135	101.8	533	101.7	706	101.2	2,780	101.6
	産業用電力	105	98.2	522	99.7	960	104.6	4,561	102.8
	(再掲)大口電力	(67)	(99.6)	(343)	(101.7)	(726)	(106.9)	(3,518)	(104.5)
	特定規模計	240	100.2	1,055	100.7	1,666	103.1	7,341	102.3
販売電力量計		451	96.6	1,945	98.8	2,729	99.5	11,821	100.3

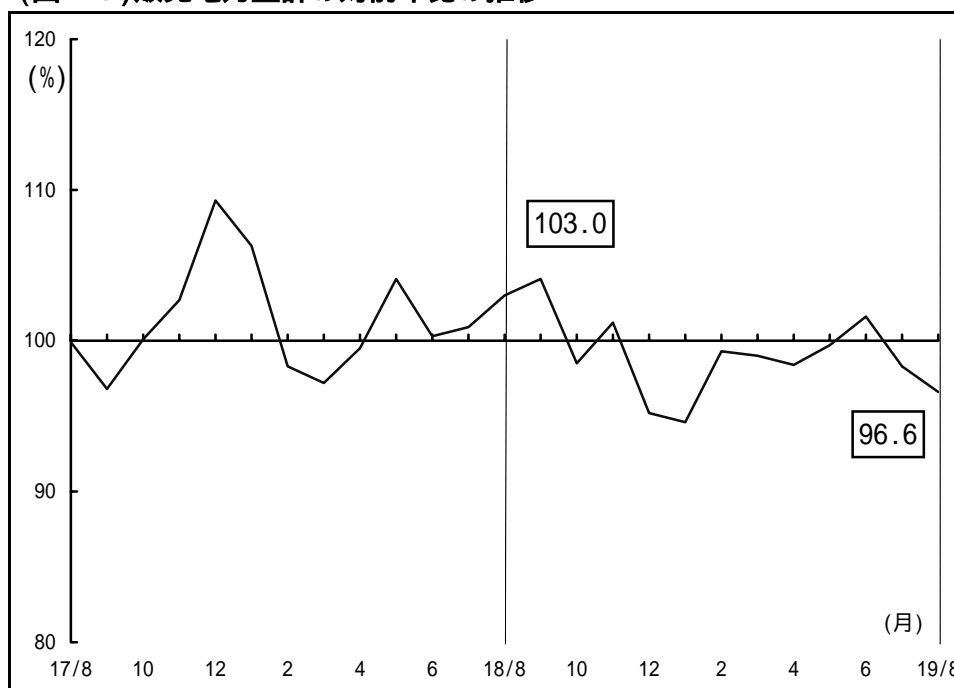
(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

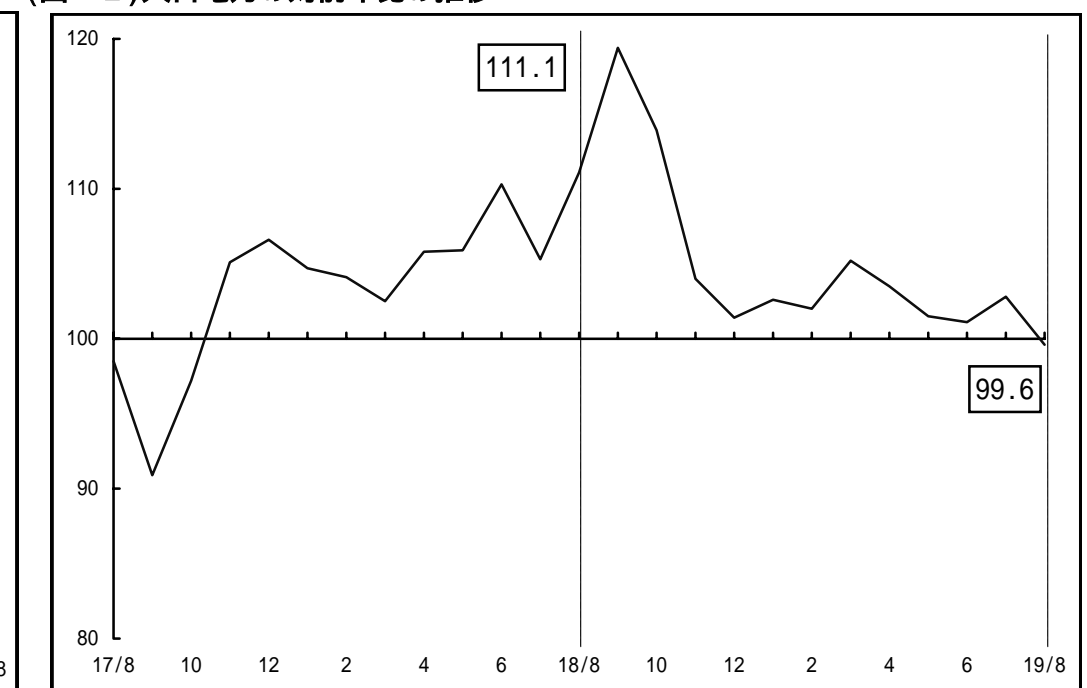
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	27.5	103.4	126.3	100.2
化 学	6.8	63.5	55.7	90.5
紙パルプ	11.3	107.9	58.1	106.5
鋳 業	2.9	104.3	15.3	97.8
織 維	2.5	117.1	12.5	102.3
鉄 鋼	3.0	124.1	14.6	116.9
そ の 他	13.2	107.1	61.1	110.4
計	67.2	99.6	343.6	101.7

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 参考 > 高知市内の平均気温

()

	7 月				8 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	24.7	25.5	27.9	26.1	27.4	28.8	28.9	28.4
平年差	0.6	1.1	0.6	0.3	0.1	1.5	2.0	1.2
前年差	1.5	2.4	0.1	1.2	1.5	0.1	1.3	0.0